

秋田市外国人材活用ニーズ・実態調査業務委託仕様書

1 調査目的

市内の技能実習制度および特定技能制度の対象業種、人手不足業種等を中心に、外国人材活用ニーズや実態についての調査を行い、現在の外国人材の雇用状況、今後の雇用の意向、雇用に当たっての課題などを明らかにし、今後具体的な支援を検討するための基礎資料とする。

2 事業概要

- (1) 事業名 秋田市外国人材活用ニーズ・実態調査
- (2) 調査対象 市内企業約1,000社
※対象企業の抽出は秋田市が行う。
- (3) 調査期間 令和5年6月21日から令和5年7月10日まで
- (4) 調査方法 調査票郵送による。
- (5) 調査項目 秋田市が設定し、設問数は20問程度とする。

3 委託期間

契約締結の翌日から令和5年11月30日まで

4 業務委託内容

- (1) 調査票、依頼文書および返信用封筒の印刷
 - ア 調査票および依頼文書を印刷する。
 - ・調査票 A4両面最大8ページ、1色刷
 - ・依頼文書 A4片面1ページ、1色刷
 - ・返信用封筒印刷 長3封筒、1色刷
 - イ 返信用封筒は「料金受取人払郵便」とし、日本郵便株式会社での所定の手続きから料金の支払いまでの一切を受託者が行う。
- (2) 調査票発送
 - ア 秋田市が提供する対象企業リストを基に送付用ラベルを作成する。
 - イ 調査票に依頼文書および返信用封筒を封入、送付する。
調査票の発送は令和5年6月21日に行うこと。
 - ウ 送付用封筒は秋田市から提供するもの（角2封筒）を使用する。
- (3) 調査票回収
 - ア 返送された調査票を開封、整理、点検、保管する。
 - イ 回収した調査票は報告書とともに秋田市へ提出する。
 - ウ 回収率は、類似した調査での実績をもとに、約60%を目指すものとする。
 - エ 上記回収率を目指し、必要に応じて電話催促等を行うものとする。
- (4) 調査票の回答内容のデータ入力
調査票ごとに回答がわかるようにCSV形式で入力する。

(5) 集計分析（単純集計、クロス集計、グラフ・表作成、分析）

ア アンケートの設問ごとに表やグラフをまじえながら分析を行う。

秋田市から指示があった設問については、適宜クロス集計を行う。

イ 自由記述形式での回答内容および余白へのメモ等は系統化した上でまとめる。

(6) 報告書作成

ア 業務完了報告書に、調査結果の集計データおよび分析結果（概要版・詳細版）を、電子データおよび当該データを印刷したもの1部を成果品として添付し、令和5年7月31日までに秋田市へ提出する。

イ 調査結果の集計データおよび分析結果はA4サイズ、4色刷で作成する。

形式等については、秋田市担当者と協議することとする。

5 その他

(1) 本業務に際し、必要な一切の費用は当初の契約金額に含むものとする。調査票の実際の回収率による契約金額の変更も行わないものとする。

(2) 受託者は、秋田市担当者と協議しながら作業を進めること。また本仕様書に定めのない事項についても、双方協議の上、決定するものとする。